



▲企画展「やきものの美展」の様子

■もくじ

- 行事予定 平成27年度のみはらしだい (1)
- 平成27年度（前半）の行事案内 (2)
- 館報「みはらし」についてのお知らせ (2)
- 企画展「やきものの美展」開催中です (3)
- 南図書館での出張展示と講演会のお知らせ (3)
- 『見晴台遺跡ガイドブック（第2版）』が刊行されました ... (3)
- みはらしだい4－6月 お知らせ (4)

行事予定 平成27年度のみはらしだい

月	行 事			月	行 事		
4	企画展 やきものの美展 3/25 (水) ～6/21 (日) ※ 4/27 (月)・4/28(第4火) 5/7(木)は 臨時開館します。	常設展 弥生のムラ・見晴台遺跡展 国史跡・志段味古墳群展	映画会 4/18 (土)	10		常設展 弥生のムラ・見晴台遺跡展 国史跡・志段味古墳群展	映画会 10/17 (土)
5			映画会 5/16 (土) 竪穴式住居を つくろう! 5/30 (土)	11	企画展 濃尾平野の大集落・ 朝日遺跡展 10/29 (木) ～1/23 (土)		映画会 11/21 (土) 竪穴式住居を つくろう! 11/28 (土)
6			映画会 6/20 (土)	12			映画会 12/19 (土)
7	企画展 埴輪を極める展 6/24 (水) ～10/25 (日)	ロビー展 桜田中学校美術展 7/29 (水) ～ 8/30 (日)	映画会 7/18 (土) 竪穴式住居を つくろう! 7/25 (土)	1	企画展 新出土品展 1/27 (水) ～3/13 (日)	ロビー展 笠寺公園の 風景写真展 1/27 (水) ～ 2/21 (日)	映画会 1/16 (土) 竪穴式住居を つくろう! 1/23 (土)
8			見晴台遺跡 第55次 市民発掘調査 7/31 (金)～ 9/22 (火休) 市民見学会 8/30 (日) 調査成果報告会 9/23 日 (水祝)	2			映画会 2/20 (土)
9			竪穴式住居を つくろう! 9/26 (土)	3			映画会 3/19 (土)

※10/28 (水)・3/15 (火)・3/16 (水)は展示替えのため、臨時休館します。

平成27年度（前半）の行事案内

○展覧会

展示室では、通年の常設展と年4回の企画展を開催します。

常設展「弥生のムラ・見晴台遺跡展」では、いつでも見晴台遺跡について詳しく知ることができるよう、遺跡が最も栄えた弥生時代の環濠集落の様子を中心に、各時代を紹介しています。おなじみの円窓付土器のほか、太平洋戦争時の笠寺高射砲陣地跡から見つかったアメリカ軍爆撃機B29のジュラルミン破片も常設展示します。

常設展「国史跡・志段味古墳群展」では、昨年10月に国指定史跡となった守山区の「志段味古墳群」から、発掘調査の成果を展示しています。

企画展「埴輪を極める展」は、6月24日(水)～10月25日(日)に開催します。名古屋市内の各古墳から出土した埴輪を見比べることで、古墳時代を代表する遺物、埴輪の魅力に迫ります。

ロビー展「桜田中学校美術展」は、7月29日(水)～8月30日(日)に開催します。桜田中学校の生徒が描いた優秀な美術作品が展示されます。

○見晴台遺跡第55次発掘調査

今年の「市民発掘」は、7月31日(金)～9月20日(日)のうち木曜日から日曜日、9月21日(月・祝)、9月22日(火・休)の期間で予定しています。参加の受付期間は5月15日(金)から6月19日(金)

です。詳細は資料館、各区役所情報コーナー、各市立図書館などで配布される募集案内をご覧ください。

○映画会

これまで通り毎月第3土曜日に開催しています(ただし、市民発掘期間中の8・9月はお休みとなります)。

○竪穴式住居をつくろう！

(竪穴住居復元プロジェクト)

老朽化によって傾き、解体された住居跡観察舎内の「竪穴式住居」復元の取り組みが始まっています。地域の皆さんを中心メンバーにし、資料館、南土木事務所、南区役所まちづくり推進室が共同で行っています。ぜひ見学においでください。

○その他

毎月第4土曜日開催の整理作業「みはらしの日」は、平成27年3月で終了しました。今後、市民主体で行う本格的な整理作業を企画しています。「みはらしの日」を進化させ、報告書の刊行までを見据えた、講座形式のものを考えています。詳細は、決まり次第お知らせします。

行事の名称、内容、日程などは変更になる場合があります。また、講演会等、他の行事も順次計画して開催します。詳細が決まり次第、館報等でお知らせいたします。

館報「みはらし」についてのお知らせ

本紙、館報「みはらし」は、資料館開館以来、館行事の紹介と埋蔵文化財発掘調査の速報という2つのテーマを中心に情報を伝えてまいりました。しかしながら、館の事業が平成26年4月から変更され、埋蔵文化財保護行政業務は館から市教育委員会文化財保護室へ移管されました。

博物館活動に重点を置くことになった館の状況

を踏まえ、平成27年度から館報「みはらし」刊行のペースも見直し、これまでの隔月刊行を不定期刊行とさせていただくことになりました。

今後は、展覧会や市民発掘など、館事業のスケジュールに合わせて発行することで、最新の情報を提供いたします。これからもご愛読をよろしくお願いいたします。

企画展「やきものの美展」開催中です

縄文時代以降、人々の生活の様々な場面で利用されてきた「やきもの」。粘土で自由に形成出来るという利点を活かし、人々はその造形や装飾を工夫してきました。実用的な道具でありながら、芸術的な面白味もある、各時代の「やきもの」を紹介する展示です。

会 期：3月25日（水）～6月21日（日）

会 場：名古屋市見晴台考古資料館展示室

休館日：毎週月曜日（休日の場合は翌平日）、

第4火曜日（休日を除く）

※4/27、4/28、5/7は臨時開館いたします。

展示解説：5月17日（日）、6月6日（土）

午前11時から30分程度

展示室にお集まりください(申込不要)

〈展示内容〉

「刻まれた文様」、「調和のとれた形」、「釉薬の輝き」、「やきものに描く」、「用の美」の5つをテーマに、各時代の美しいやきものを紹介しています。

「刻まれた文様」では、細かな文様が施された鉾^{ほこ}の木遺跡出土の縄文時代前期に遡る土器を紹介しています。また、器面をダイナミックに区画して飾る、竪三蔵通遺跡出土の縄文土器や朝日遺跡出土の縄文土器を展示しています。

「やきものに描く」では、岐阜県美濃窯で焼かれた織部^{おりべ}沓茶碗^{くつちawan}や向付^{むこうづけ}を展示しています。やきものをキャンパスに見立て、文様と釉薬で美的感覚を表現したやきものです。尾張藩に仕えた武士の屋敷跡から出土した高級食器です。

南図書館での出張展示と講演会のお知らせ

南図書館で、出張展示「弥生時代の南区展―笠寺台地に暮らした人々―」を行います。南区は、区内にある遺跡の半数が弥生時代の遺跡です。扇田町遺跡など、南区の遺跡から見つかった土器や石器を展示します。

会期：6月4日（木）～6月17日（水）

場所：南図書館入口前ガラスケース

併せて、「笠寺台地に暮らした弥生人―南区の遺跡と見晴台遺跡―」と題した講演会を行います。

日時：6月13日（土）午後2時～3時30分

場所：南図書館集会室

講師：岡 千明（当館学芸員）

※定員40名（当日先着順）、申込不要

『見晴台遺跡ガイドブック（第2版）』が刊行されました

見晴台遺跡を概説する『見晴台遺跡ガイドブック』が平成27年度から新しくなりました。

第1版は平成6年に刊行されたもので、第32次調査までの成果が記述されていました。第2版では、内容を更新し、第54次調査までの成果を盛り込んでい



▲見晴台遺跡ガイドブック（第1版）

ます。また、「市民発掘」のあゆみを紹介し、調査風景を撮影した写真なども掲載しています。

購入を希望される方は、ご来館の際、窓口でお声掛けください（1冊200円）。



見晴台遺跡ガイドブック（第2版）▲

■展示会 EXHIBITION

●企画展「弥生のムラ・見晴台遺跡展」

●企画展「やきものの美展」

期間：3月25日(水)～6月21日(日)

●企画展「埴輪を極める展」

期間：6月24日(水)～10月25日(日)

■映画会 MOVIE (子ども向け)

日時：4月18日(土) 午前10時～

内容：わくわくビデオ図鑑①

「カブトムシ」 (25分)

まんが世界昔ばなし 1

「おおかみと七ひきの子やぎ」など(45分)

日時：5月16日(土) 午前10時～

内容：わくわくビデオ図鑑②

「クワガタムシ」 (25分)

まんが世界昔ばなし 2

「美女と野獣」「霧の巨人」など (46分)

日時：6月20日(土) 午前10時～

内容：たのしい行事シリーズ

「七夕ものがたり」 (20分)

まんが世界昔ばなし 3

「にんぎょ姫」など (46分)

■映画会 MOVIE (一般向け)

日時：4月18日(土) 午後2時～

内容：大自然ドキュメントシリーズ

「ナイアガラ・奇跡と神話」 (69分)

日本の記録15「テレビ時代の到来」(42分)

日時：5月16日(土) 午後2時～

内容：大自然ドキュメントシリーズ

「野生の宝庫・アラスカ」 (54分)

日本の記録16

「もはや戦後ではない」 (57分)

日時：6月20日(土) 午後2時～

内容：大自然ドキュメントシリーズ

「野生のセレンゲティ」 (53分)

日本の記録17

「神武景気からなべ底不況へ」 (54分)

場所：映像展示室 ※申込不要・無料

★表紙カット 織部向付 名古屋城三の丸遺跡出土

現在の名古屋市公館地点は、かつて津田氏や生駒氏など尾張藩重臣の屋敷があった場所です。江戸時代前期に遡る高級食器で、扇を重ねたような形をしています。内面に松が描かれ、濃い緑色の釉薬が掛けられています。本年度の表紙カットは、開催中の企画展の展示資料を紹介します。

◆所在地	〒457-0026 名古屋市南区見晴町47(笠寺公園内) 電話 052-823-3200 FAX 052-823-3223
◆開館時間	午前9時15分～午後5時(入場無料)
◆休館日	月曜日(休日の場合は翌平日) 第4火曜日(休日を除く) 年末・年始(12月29日～1月3日)
◆交通	市バス「笠寺西門」下車 東へ徒歩7分 市バス「弥生町」下車 西へ徒歩7分 地下鉄 桜通線「鶴里」駅下車 南西へ徒歩15分 名鉄電車「本笠寺」駅下車 東へ徒歩10分



名古屋市見晴台考古資料館報 みはらし No.296

編集・発行 名古屋市見晴台考古資料館 不定期刊行・1200部・一般・無料

2015年4月15日発行

加藤印刷

この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。